

3DペーパークラフトでF-2をつくってみよう!

3D PAPER CRAFT

航空自衛隊仕様 F-2戦闘機をモチーフにした立体構造紙飛行機です。

つくり方は裏面へ



F-2 戦闘機

F-2は、米国のF-16を、日本の運用の考え方や地理的な特性に合わせ、日米の優れた技術を結集し日米共同で改造開発した戦闘機です。昭和63年にFS-Xとして開発に着手し、平成7年に初飛行、12年度に開発は完了しました。F-16からの主な改造点は、旋回性能の向上のため主翼面積を増やし、軽量化のため先進材料や先進構造を取り入れたこと。また離陸性を高めるためエンジンを推力向上型に変え、さらに最新レーダーなど、先進の電子機器を採用しています。

主要諸元		
主要スペック	分類	戦闘機
	乗員	1人
	全幅	11.1m
	全長	15.5m
エンジン	全高	5.0m
	名称	F110-GE-129(ゼネラル・エレクトリック社)
	推力	13.4t(地上静止時)
	型式	ターボファン・エンジン
	最大離陸重量	約22t
性能	搭載数	1基
	最大速度	マッハ約2.0
	武装	20mm機関砲、空対空ミサイル、空対空赤外線ミサイル、空対空レーダーミサイル

航空自衛隊 F-2 戦闘機 ペーパークラフトの作り方

接着する前に、山折り、谷折りの部分に、しっかりと折りぐせを付けてください。
 インクの出なくなったボールペンなどで折り線をなぞっておくとキレイに折ることができます。
 接着剤が固まるまで、のりしろを指やピンセットで挟んでおくとしっかり接着されます。

©copyright.JASDF

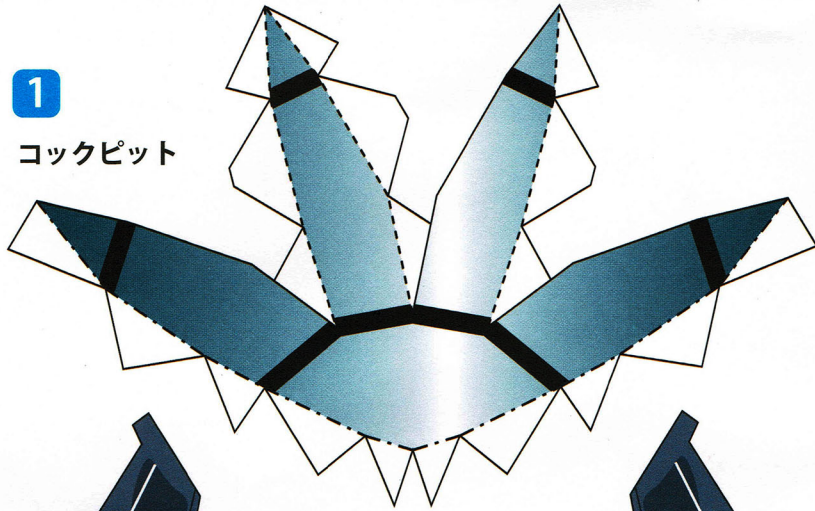
<p>——— 切り取り線 ← 接着 - - - - 山折り線 ✂ 切り抜き - - - - 谷折り線</p>	<p>1 1 コックピット</p>	<p>2 2 本体上部上面</p> <p>コックピットののりしろを裏面に接着します。</p>	
<p>道具 はさみ、定規、接着剤(木工用推奨)、使用済みのボールペン、接着剤をのりしろに塗る為の爪楊枝、ピンセット。 〈ご注意〉 接着剤やはさみ、ピンセットなど、危険と思われる道具や材料の取り扱いには十分に注意してください。</p>	<p>3</p> <p>赤丸部分ののりしろと、垂直尾翼の裏面同士を接着します。</p>	<p>4 4 本体上部下面</p> <p>ピンセットを差し込んでのりしろを押さえる穴です。</p> <p>形を合わせて接着します。後部から接着は始めるのがオススメです。</p>	
<p>5 本体下部</p> <p>6</p> <p>最後にフタをする要領で接着します。</p>	<p>7</p> <p>形を合わせて接着します。</p>	<p>8 6 ベントラルフィン</p> <p>裏面同士を接着します。ふたつ作ります。</p>	<p>9</p> <p>▲マークが合うように接着します。</p> <p>こちらも同様です。</p>
<p>10 7 ジェットノズル</p> <p>最後に接着します。</p>	<p>11</p> <p>形を合わせて接着します。</p>	<p>12</p> <p>最後にフタをする要領で接着します。</p> <p>8 スタンド</p>	

完成



機体をスタンドにのせてください。
 ※接着はしません。

1
コックピット

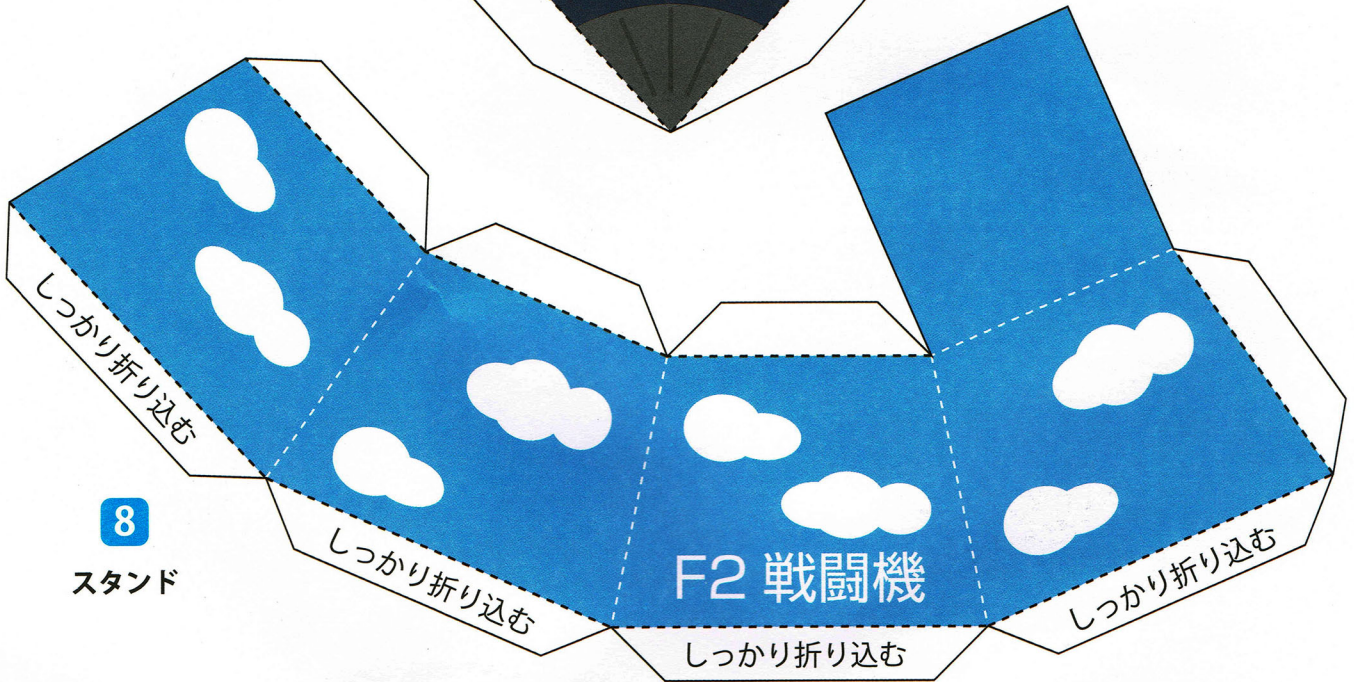


——	切り取り線
-----	山折り線
- - - - -	谷折り線
✂	切り抜き

2
本体上部上面

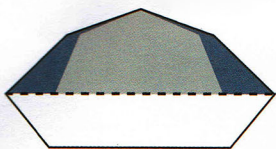


8
スタンド



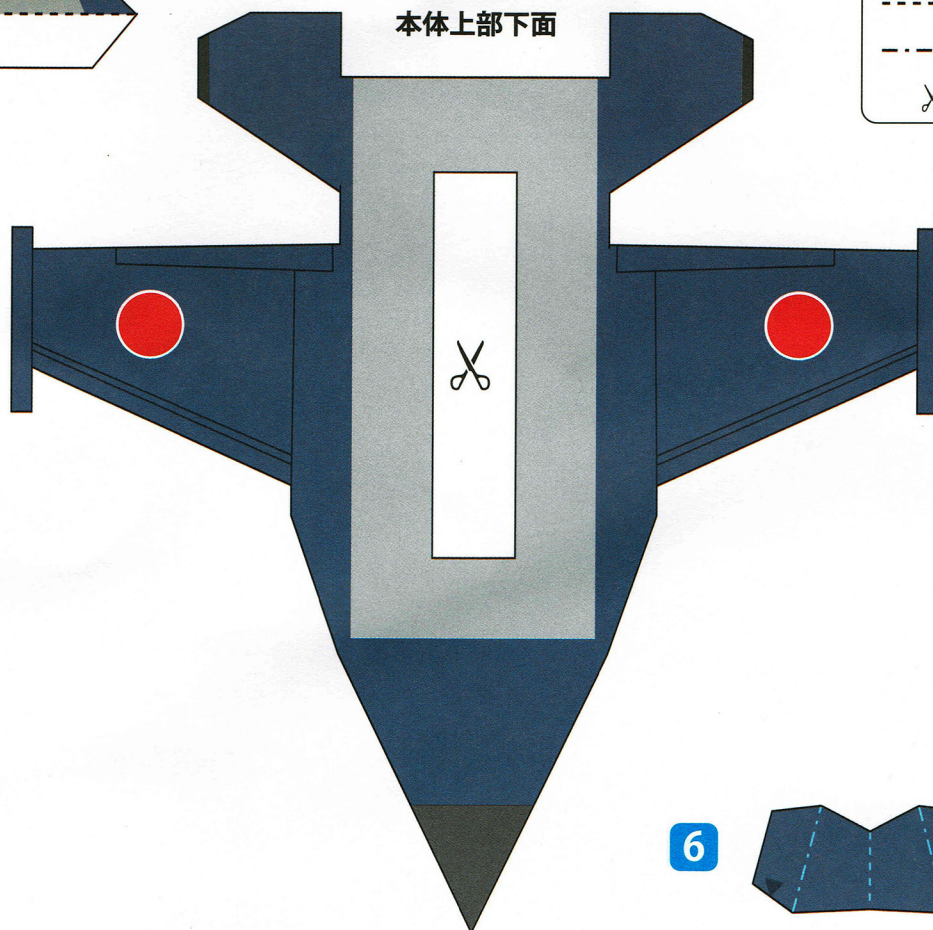
3

本体後部



4

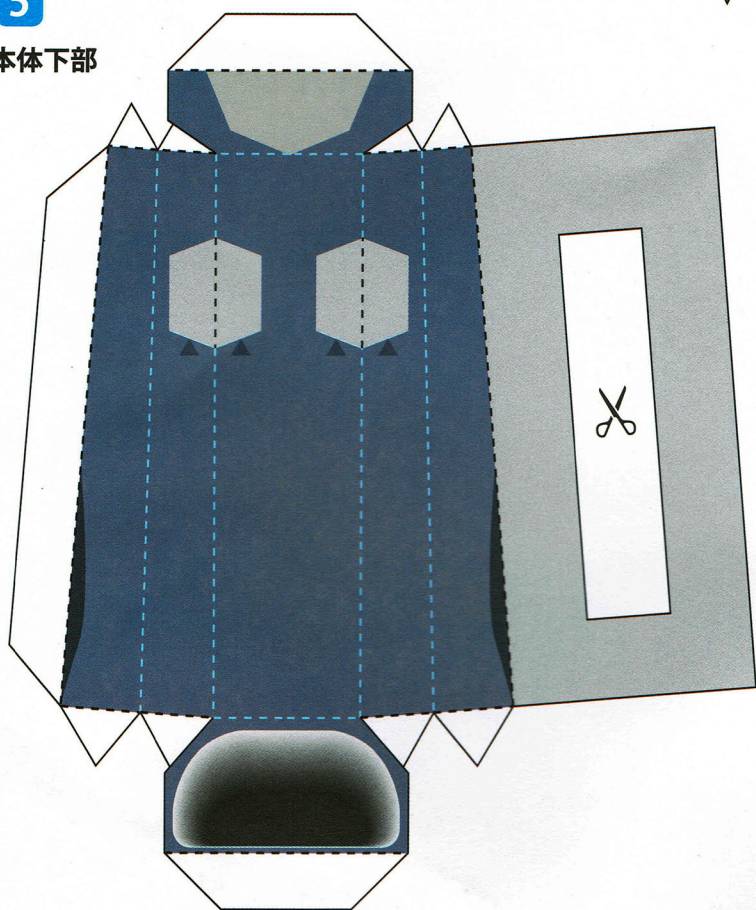
本体上部下面



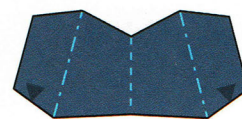
——— 切り取り線
 - - - 山折り線
 - · - 谷折り線
 ✂ 切り抜き

5

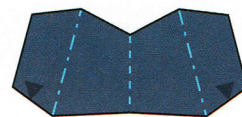
本体下部



6



6



ベントラルフィン

7

ジェットノズル

